

コロナ禍における 経済対策

斐翔・自民クラブ
伊東 寿充



問 コロナ禍における不況により、市内事業者は苦境に立たされている。冬季閑散期に向けては、対象エリアを工夫したより強力な消費喚起や地元応援の経済対策が必須ではないか。また、フェーズを意識した段階的かつ連続性ある経済再生までの道筋を戦略的に計画する必要があるのでは。

答 官民一体となり感染防止対策の強化と、より効果的な誘客施策を段階的に努めている。今後も市民や事業者からの声で見えてきた課題に対し、必要な施策に取り組んでいく。また、今後もフェーズを捉え、国や県の動向を注視して経済対策を進める。



知事や県土木事務所に頼んだが…

無会派
谷澤 政司



問 令和2年7月豪雨災害は、大八賀川沿いのJAひだ施設の護岸の崩壊、五名橋近くの住民の避難。北山橋に流木が詰り付近への浸水被害があり、安全対策として大島ダム建設整備が必要では。一之宮町の常泉寺川の土砂溜まりによる住宅への浸水の恐れ。神明町の山林からの土砂崩れ対策も必要。十三墓峠の拡幅整備を。

答 ダム建設については、市として早期に流域の治水対策が講じられるよう要望する。常泉寺川は河川巡視等により緊急性が高まれば浚渫を行う。神明町の山林は地元からの要望があれば状況確認し対応。十三墓峠は今後も事業推進していくと県から聞いている。



7月豪雨災害を教訓 とした今後の対応

高山市政クラブ
石原 正裕



問 家屋浸水等により被災された方が、応急復旧へと進むためには、見たり・読んだりできる分かりやすいマニュアルの必要性を感じた。被災者が家屋の応急対応から消毒・乾燥・修理へと進むためのマニュアルの整備と分かりやすい周知方法への考えは。

答 被災者への家屋消毒を含む支援策について、罹災証明の調査時に、チラシの配布やメール等により周知を行った。被災家屋の応急対応については、個々のケースに合わせニーズに沿った支援策や対応方法など、分かりやすく発信できるよう関係部署と研究していく。



地域の魅力再発見！ 世界の若者と映像企画で つながろう！

高山市政クラブ
西田 稔



問 飛騨から世界へ製作委員会が主催した美濃・飛騨を舞台にしたホラーミステリー映画・映像募集企画があり入賞作が決まった。作品は今後書籍化され来年後半にクランクインと聞いている。これは市の隠れた魅力を掘り起こす上で有意義である。市はどう捉えたか。

答 アニメ「氷菓」では若い世代を中心にファンの方が大勢高山を訪れてくれた。今回の作品は映画「リング」にも関係する福来博士がモチーフになっており、作品のファンを中心に興味を持ってもらい将来の誘客につながる観光資源になることを期待している。



現在の福来博士記念館(堀端町)